

氷川町ふれあいネットワーク



社協だより



平成28年1月1日
第62号
—発行—
社会福祉法人
氷川町社会福祉協議会



氷川町福祉大会

社会福祉法人 氷川町社会福祉協議会



この社協だよりは、共同募金の配分を受けて発行しました。

宮原慈光保育園の園児の皆さんによる和太鼓

新たな地域福祉活動の中核組織をめざして



氷川町社会福祉協議会 会長 藤本一臣

あけまして
おめでとうございます。

皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より社会福祉協議会の運営につきましては、ご理解とご支援を賜り、円滑な事業の推進が図られておりますことに対し、心より厚くお礼を申し上げます。

さて、福祉政策の流れとして、介護・福祉・医療の連携が望まれておりますが、しかも在宅医療を積極的に推進するとされています。地域包括支援センターの役割が重視されておりますので、本協議会といたしましては、行政及び医師会との連携を更に密にし、在宅介護支援及び訪問介護事業・通所介護事業と在宅医療事業が連携できるような組織づくりをめざしてまいります。

昨年を振り返りますと全国各地で、大雨や台風等の自然災害が多数発生しました。本町におきましても台風十五号により住家や農作物、農業用施設など多岐にわたり甚大な被害が発生し、皆様方にとりましてもご苦労の多い年であったと拝察いたします。

また、これまで進めてきた地域で支えあう福祉の仕組みを構築するためのふれあいきいきサロンの拡充やボランティアの育成及びサロンサポーターの養成を推進してまいります。併せて、地域福祉活動計画に反映させた氷川町独自の福祉施策の実現に向か、今後とも、皆様のご意見やご要望をお聞きしながら、地道に粘り強く活動を推進し、共に支えあう安心して暮らせるまちを築いてまいりたいと思いますので、更なるご支援を宜しくお願いいたします。

年頭にあたり、この一年が皆様方にとりまして、幸多き年になりますよう祈念しご挨拶といたします。

いつでも、どこでも、だれでも生き生きと暮らせる福祉の郷

平成27年12月6日(日)氷川町文化センター講堂におきまして、平成27年度氷川町福祉大会を開催しました。

宮原慈光保育園の園児による元気あふれる太鼓演奏で始まり、式典では、永年に亘り社会福祉事業の向上発展に尽力された団体へ感謝状と記念品の贈呈が行なわれました。

体験発表では、ボランティア協力校活動発表として竜北東小学校児童の皆さんにより、町内福祉施設への訪問、保育園での読み聞かせ活動など発表されました。また、作家で、日本ダウン症協会会員の岩元綾様とお父様の昭雄様をお招きし、「生まれてこないほうがいい命なんてない～ダウン症のある私から～」と題し、講演を行いました。英語によるスピーチでは大学2年の時初めて自身がダウン症者であることを知ったこと、ご両親が書かれた自身の生き立ちを記した本の出版で病気のこと家族のことが公表されることへの不安、悲しみ、ご両親から「綾はこれまで素晴らしい人生を歩んできた、怯むことはない。卑屈になることはない。胸を張って生きなさい」と勇気づけられたことば、そして、ご両親への感謝などを話されました。その内容に多くの来場者が感動されていました。来場者から「感動し、勇気をもらいました」「ダウン症に対する考え方があらわつた、感動しました」などの声が寄せられました。



平成27年度福祉功労団体表彰

1 地区サロン会

- 北鹿野サロン (代表 田上 春喜 様)

2 ボランティア団体

- 氷川町介護予防サポーターの会 (代表 岡本 義晴 様)
- 氷川町老人クラブ連合会 (代表 小野 一成 様)



岩元 綾さん著書

- 走り来れよ、吾娘よ
- 21番目のやさしさに
～ダウン症のわたしから～
- 詩集「言葉が生まれるとき」
- 生まれてこない命なんてない など

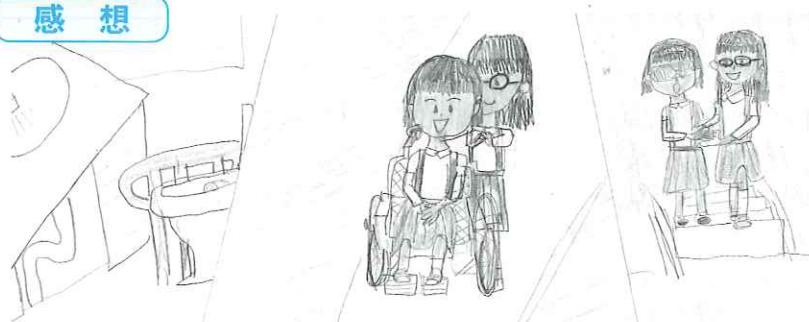
岩元綾さんホームページ

<http://www.mct.ne.jp/users/ayaiwamo7/>

みんなのこころの中にユニバーサルデザイン

10月23日(金)竜北西部小学校において福祉体験学習が行われ、3年生の児童約40名が参加し、装具を着用しての高齢者疑似体験や車いす体験等が行われました。この体験を通じて心配りや声掛けの大切さを学びました。

感 想



段差を上がる時は、慎重に声を掛けながら。

今日は、こうれいしゃ体けんとして、車いすやアイマスク体けんをしました。まず話で「ユニバーサルデザイン」とありました。たとえば、絵の左がわの方のトイレのどこに手すりがある、それをたかい人でもひくい人でもしつかりつかまるようにくぶうをしてあるのが、このデザインです。そして、車いすにのりました。のりおりするときは、ブレーキをかけることや、だんを上がるときはイヤのよこのところをおしてあげるなど、ならいました。おしてみると、かたくなに手をしつかりにぎってかいだんをのぼりました。こわかったです。このように、いろんなこまっていることがあるので、たすけてあげます。

こうれいしゃ体けん いとうあゆ



ひとりで出来ない時は、みんなにお願いしてみよう。

氷川町地域包括支援センターだより

11月19日(木)氷川町健康センターにおきまして「認知症を抱える方の家族介護者交流会」を開催しました。この交流会は、認知症を抱える方の家族がつどい、認知症の方への接し方や介護の方法を語り合うことで、ひとりで悩まず認知症の方やその家族が安心して暮らして行く事を目的としています。今回は8名の方に参加していただき、日頃の介護の様子や悩み、不安に思っていること等、活発な意見交換が行われました。その内容の一部を紹介します。

- ・認知症の症状は人それぞれ違う事がわかりました。
- ・認知症の母をひとりで介護していたが、自分がきつくなり介護保険を利用するようになった。もっと早く申請して利用すればよかった。
- ・母が認知症になった。元気な頃の母との差があり、認知症という事を受け入れるのに時間がかかった。
- ・認知症の母を介護しているが、ショートステイやデイサービス等を上手く利用している。
- ・この会に参加して、日頃思っていることを話してすっきりしました。

次回は2月開催予定です。皆さまのご参加をお待ちしております。



お問い合わせ先 氷川町地域包括支援センター(氷川町健康センター内)

【営業日及び営業時間】月曜日～土曜日 8:30～17:30

☎0965-52-5335 Fax0965-52-6658

平成27年度

ご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金報告 1,749,422円

今年度も10月1日から、赤い羽根共同募金にご協力いただきありがとうございました。皆様から寄せられました募金は熊本県共同募金会へ送金し、その一部が福祉施設などに配分されるとともに被災地の支援金や災害等準備金として積み立てられます。また、送金額の約67%が「自分の町を良くするしくみ」として氷川町で行う地域福祉活動の事業費として還元されます。今後とも共同募金運動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(平成27年12月22日現在の募金内訳は下表のとおりです。)

種 別	件 数	実 績 額 (円)
戸 別 募 金	3,449	1,693,900
街 頭 募 金	1	17,674
職 域 募 金	3	25,300
個 人 募 金	2	8,238
そ の 他 の 募 金	4	4,310
合 計	3,459	1,749,422



配分金で行う主な事業

- ☆ひとり親家庭親子交流会
- ☆寝たきり者(児)訪問散髪
- ☆ワークキャンプ

- ☆ひとり暮らし高齢者交流会
- ☆寝たきり者(児)見舞い
- ☆福祉大会

- ☆高齢者友愛訪問
- ☆社協だより発行

善意のご紹介

次の方々から社会福祉事業に役立てて下さいと、ご寄付をいただきました。故人のご冥福をお祈りし厚くお礼申しあげます。ご寄付頂いた净財は、本町の福祉事業に活用させて頂きます。(敬称略・受付順)

氷川町社会福祉協議会／香典返し(平成27年10月23日～平成27年12月22日)

地区名	寄 付 者	故 人	地区名	寄 付 者	故 人
下 宮	八木田加陽子	八木田祐弘	西 野 津	橋 本 智 明	橋 本 清 熊
北 野 津	永 田 徳 明	永 田 フ ミ	上 鹿 島	上 村 旭 雄	上 村 明 子
早 尾	廣 田 宗 一	廣 田 ミ チ 子	立 神	瀧 川 真 吾	坂 井 則 子
中 綱 道	平 川 和 人	平 川 ヨ シ 子	東 上 宮	岩 本 文 男	岩 本 ヨ シ
島 地	今 田 一 幸	今 田 マ ス ミ	西 野 津	宗 守 瑞 隆	宗 守 洋 子
西 綱 道	陳 野 繁 義	陳 野 栄 子	北 鹿 野	志 水 保 貞	志 水 カ ズ エ
椿	徳 永 ヨ シ エ	徳 永 一 幸	有 佐	野 方 貢	田 口 孝 子
東 上 宮	宮 川 八 重 子	宮 川 明 博	東 綱 道	北 村 安 隆	北 村 守 人
島 地	村 上 義 行	村 上 美 津 子	北 川	上 田 清 彦	上 田 克 彦
新 村	西 村 亮	西 村 昇	柳 の 江	上 野 榮 子	上 野 末 男
町	杉 谷 末 義	杉 谷 ヤ エ 子			

心配ごと相談・法律相談(要予約・無料)のお知らせ

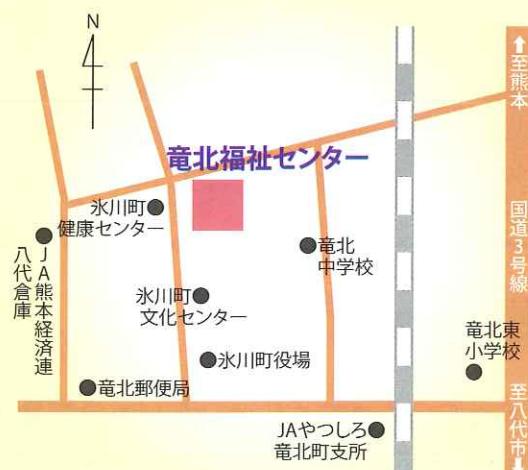
法律相談

相談内容等秘密は厳守します。

1月	日 場 所	1月25日(月) 午後1時30分～午後4時まで 宮原福祉センター (相談室)
	予約受付期間 時 間	1月18日(月)～1月22日(金) 午前8時30分～午後5時30分
2月	日 場 所	2月29日(月) 午後1時30分～午後4時まで 竜北福祉センター (相談室)
	予約受付期間 時 間	2月22日(月)～2月26日(金) 午前8時30分～午後5時30分

相談員 弁護士 村上 俊夫 先生

竜北福祉センター



宮原福祉センター



会場地図

なお、心配ごと相談は上記以外でも(月曜日から金曜日)実施しております。

どんな相談でも結構ですので、お気軽にご相談下さい。

予約受付・お問い合わせ先 **氷川町社会福祉協議会** ☎0965-52-5075

行事予定

2月 理事・評議員改選

将棋大会のお知らせ

日 時 1月 9日(土) 午前9時～
2月13日(土) 午前9時～
会 場 宮原福祉センター



※11月の優勝者は
松崎 順一さん(西上宮)でした。

※12月の優勝者は
松崎 順一さん(西上宮)でした。
新規会員募集中!参加をお待ちしています。